

記入年月日: 令和6年2月19日

		チェック項目	はい	いいえ	工夫している点、課題や改善すべき点など
環境・体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	100		
	2	職員の配置数は適切であるか	100		
	3	生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっているか。また、障がいの特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	100		カラーテープでのブロック分けや、目からの情報で伝達するなど取り入れている
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	100		日々の清掃、こまめな換気などで実施している 活動時は広くスペースを確保できるようにしている
業務改善	5	業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画しているか	100		
	6	保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	100		
	7	事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	100		
	8	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	100		
	9	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	100		
適切な支援の提供	10	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成しているか	100		
	11	子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	100		数値化されたものは使用しておらず保護者からの聞き取りで行っている WISCの結果を保護者からいただくことはある
	12	児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	100		
	13	児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	100		
	14	活動プログラムの立案をチームで行っているか	100		どのような活動がいいか職員間で話し合い立案している
	15	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	100		
	16	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成しているか	100		
	17	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	100		それぞれの動きや注意することを確認している
	18	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	100		気付いた点を共有し合い次の日に活かすように振り返っている
	19	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	100		HUGをしようして記録を取り、職員間で共有している
	20	定期的なモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断しているか	100		4ヶ月に1度行っている

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	100		
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っているか	100		
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っているか			現在は対象児童の利用はありません
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障がいのある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えているか			現在は対象児童の利用はありません
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚園)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	100		幼稚園送迎の際に担任と情報共有を行っている
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか	100		今後入学前に行う予定
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	100		相談支援事業所の担当と連携し、情報をいただいている
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか		100	コロナ禍の影響もあり行っていなかった
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか		100	コロナ禍の影響もあり行っていなかった
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	100		利用時にHUG内で伝えている
保護者への説明責任等	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレントトレーニング等)の支援を行っているか	100		
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	100		契約時に説明を行っている
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ているか	100		
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	100		
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	100		ていーだカフェを通じて保護者同士が連携できる機会をつくっている
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか	100		
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	100		毎月通信を作成している
	38	個人情報の取扱いに十分注意しているか	100		
	39	障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	100		
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか		100	コロナの影響もあり保護者は招待していたが地域への招待はなかった

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか	100	
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	100	
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか	100	見学や契約の際に確認を行っている
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか		100 現在は食物アレルギーの児童はありません
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	100	
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	100	
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか	100	契約時に説明を行い同意を得ている

○この児童発達支援自己評価表は、児童発達支援センター又は児童発達支援事業所の職員の方に、事業所の自己評価をしていただくものです。「はい」、「いいえ」のどちらかに「○」を記入するとともに、「工夫している点」、「課題や改善すべき点」等について記入してください。